

令和6年度広島県国民保護訓練の実施について

1 要旨・目的

国民保護法及び広島県国民保護計画に基づき、国民保護事案発生時の迅速かつ円滑な住民避難や初動対処能力の向上と、関係機関との連携強化を図ることを目的として、国、県、市町、関係機関等において国民保護訓練を共同で実施する。

2 訓練概要

広島県国民保護共同訓練(江田島市:図上訓練)

- (1) 実施主体
総務省消防庁、広島県
- (2) 実施日時
令和7年2月7日(金) 13:00～16:50
- (3) 場所
江田島市役所 4階会議室(広島県江田島市大柿町大原505番地)
- (4) 訓練想定
全国で国際テロ組織による国内の集客(観光)施設に対する爆破事案が複数発生。
広島港での犯行声明の後、武装したテロ構成員らしき数名が、犯行準備の段階で発見されたため、江田島市沖美町美能の砂浜に、爆弾らしき物、小銃・拳銃等が残されたゴムボートを残置し、能美島に逃走し潜伏した。
- (5) 実施内容
訓練想定に基づき、江田島市が関係機関と調整の上、「避難実施要領」を図上で検討・作成する。
- (6) 参加機関
総務省消防庁、広島県、江田島市、広島県警察、江田島警察署、江田島市消防本部、陸上自衛隊第13旅団、海上自衛隊呉地方総監部、第六管区海上保安本部、江田島バス株式会社、瀬戸内シーライン株式会社
- (7) 訓練スケジュール
13:00～ 主催者あいさつ(広島県)
13:05～ 講演(消防庁)
13:50～ 訓練導入説明
14:00～ 前提事項確認
14:30～ 図上訓練
16:50 訓練終了

(別紙)

令和6年度国民保護訓練【取材申込票】

【提出期限】令和7年1月31日(金)17時まで

【提出先】広島県 危機管理監 危機管理課 角一行

【提出方法】メール添付またはFAX

(メール: kikikanri@pref.hiroshima.lg.jp / FAX: 082-227-2122)

取材希望日	☐	2/7 国民保護共同訓練(江田島市)
取材時の人数		
報道媒体		
カメラの有無	有 ・ 無	
撮影機材	スチール ・ ムービー	
社名		
所属部署		
担当者名		
住所	〒	
電話番号		
メールアドレス		

○取材要領(注意事項)

【2/7 広島県国民保護共同訓練】

- (1) 取材時間は、訓練開始から前提事項確認(13:00~14:30)までとします。
- (2) 取材終了後(14:30~)に、別途、県危機管理課長にて取材を受けます。時間は前後する可能性がありますので、係員の指示に従ってください。
- (3) 取材申込をされた場合は、訓練当日、資料を配布し係員から注意事項等を説明しますので、12時45分までに受付へお越しください。
- (4) 取材にあたっては、報道用の腕章を着用し係員の指示に従って取材を行ってください。
- (5) 取材を希望される場合は、1月31日(金)17時までに取材申込票をメール添付またはFAXで広島県危機管理課まで提出してください。
(メール: kikikanri@pref.hiroshima.lg.jp / FAX: 082-227-2122)
- (6) 訓練参加機関および参加者への取材・質疑は、訓練進行に支障をきたす可能性がありますので御遠慮願います。
- (7) 災害発生または発生の恐れがある場合は、急遽、訓練を中止する場合があります。

(問合せ先) 広島県危機管理課 危機対策グループ TEL 082-513-2786 FAX 082-227-2122